

高寿園デイサービスセンター



住田三弦会様
民謡・踊りで大盛り上がり!!



今年も草花が芽生え、風薫る春がやって来ました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

去る2月24日、『住田町三弦会』の皆様にご来所いただき、民謡と踊りの慰問が行われました。三味線の生演奏と共に、「津軽甚句」、「花笠音頭」、「生保内節」をはじめ、実に10もの曲目を、たっぷりご披露頂きました。大迫力の演奏に、御利用者様、職員一同、時が経つのを忘れて聴き入っており、演奏の度に大きな拍手と笑顔に包まれました。

最後には、住田町三弦会の方の生の歌唱に合わせ、ご利用者様、職員皆で「高田音頭」を踊りました。

住田町三弦会の皆様、素敵な時間を頂き本当にありがとうございました。

東部デイサービスセンター

元旦に柳沢権現舞に来所していただき、利用者全員の頭を「ガブツ」と噛んでいただきました。これで今年も「無病息災」と、皆さんどこかニコニコ顔でした。2月3日は節分でした。職員が扮した鬼めがけて、勢いよく豆の代わりに落花生を投げていました。歳だけ豆を食べるのは無理だと、一つ二つ食べて満足のような様子。写真を見ると、鬼を見ないで皆さんどこを見ているのか、そちらが気になります。

これで今年も「無病息災」



鬼を見ないでどこを見ている



高田デイサービスセンター

高田デイ、春らんまん！

令和6年となり、最近では春の陽気が漂っています。例年に無い暖冬となりこの冬は過ごしやすかった一方、朝夕の寒暖差に体調を崩される方もいらっしゃいます。当事業所では、無理のない程度に、その人ができることを活動として取り入れています。昔の記憶をたどりながら水木団子を丸め（右写真）、



豆まきで厄を払い（左写真）、ひな祭りで、利用者の皆さんの今年の幸せを願いました（右写真）。今年も季節に合った行事やしクリエーションを提供していきたいと思ひます。



在宅に笑顔をとどけます！

春風の心地よい季節となりました。今年は2月に暖かい日が多く、むしろ3月の方が気温の低い日があったように感じましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？

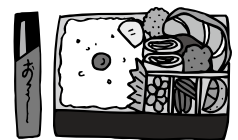
さて、春の風物詩といえば、『桜』ではないでしょうか。「サクラ」の「サ」は「サ神」を表しており、これは「田んぼの神様」を意味し、「クラ」は神様が鎮座する「台座」のことで、『田んぼの神が宿る木』という意味が有力な由来のようです。

また、元々日本人は「梅」を見て楽しんでおり、平安時代中期、10世紀から11世紀頃、国風文化の広がりとともに「桜」を楽しむようになったという説もあるそうで、現代が21世紀ですから、実に千年も前から今に至るまで、日本人は桜を見て楽しんでいたということになります。時代を超えて愛される春の風物詩「桜」。今年もこの季節を迎えられたことに感謝の気持ちを忘れず、日々を大切に過ごしていきたいと感じているこの頃です。

●高寿園指定訪問介護事業所 ●高寿園指定訪問入浴介護事業所

○市より委託をうけ利用者様の安否確認も兼ねお弁当を配達しています。

- ① 管理栄養士による栄養バランスを考慮したお弁当です
- ② ご利用希望の方 …市地域包括支援センターまで ☎22-8671
1食…400円・月曜日から金曜日『夕食』をお届けします。



●高寿園配食サービス

※このほか高寿園単独での配食サービスも実施しておりますのでケアマネージャーにご相談ください。

○市より委託され病院への送迎を行っております。

ご利用希望の方★介護保険を利用中の方……担当ケアマネージャーまで

●高寿園移送サービス



☎ 54-4777 Fax 54-2955